

市政構造改革 選ばれ続ける まちづくりのために



保育園の待機児解消に向けて、2回のシリーズでお知らせしています。前回(2月1日号)は、入所見込と待機児数の近年の状況を紹介しました。待機児の現状は、今までの取り組みにより入所見込は増加しているものの、それ以上に入所申し込み数が増加しているため、待機児数が増加している状況です。しかし、現在の財政状況では投資する財源に限りがあり、新たに財源を確保しなければ待機児解消および保育ニーズに対応することができない状況です。今回は、待機児解消に向けた今までの取り組み、今後の対応への考えについて紹介します。

ご質問・ご意見は電話70・7745、ファクス75・8181、電子メールで保育課へ。

保育課メールアドレス
hoiku@city.higashikurume.lg.jp

今までの取り組み

市は、待機児解消に向けて認可保育園の定員拡大を図り、私立保育園3園の園舎の増改築による保育環境の充実・定員の拡大・一時保育の実施のための建設費の一部を補助してきました。また、公立保育園では、3園の零歳児保育の取り扱い人員を拡大してきました。さらに、11年4月1日から適用された国の定員弾力化運用により、私立保育園の協力を得て、公・私立保育園ともに入所見込の拡大を図ってきました。しかしながら、認可保育園への入所申込者数が増加し、待機児解消に対応できていないのが現状です。

そのほかの取り組みとして、認可外保育園(室)の保育内容の充実、家庭福祉員の保育内容の充実と増員、他市への認証保育所入所見込に対し入所見込への運営費等補助を実施する、などの保育内容の充実と入所拡大による待機児解消を図ってきました。

表1 園別・年齢別定員拡大経過 (単位:人)

年度	保育園名	定員増減数			年齢別定員増減数				
		旧定員	新定員	定員増	零歳	1歳	2歳	3歳	4・5歳
10	下里しおん	70	85	15	6	5	3	2	1
11	久留米みのり	90	118	28	18	10	8	0	8
13	あそか	100	110	10	9	5	6	2	12
15	下里しおん	85	100	15	0	0	0	0	15
	計	345	413	68	33	20	17	4	6

表3 ひばり保育園年齢別比較

区分	旧園	新園	増減数
敷地面積 (m ²)	1,321	2,000	679
建物面積 (m ²)	428.05	802.21	374.16
定員(人)	84	110	26
内訳	零歳	9	9
	1歳	10	5
	2歳	12	6
	3歳	20	0
	4・5歳	42	6

新園の建物面積は予定です。

待機児解消は市の重要課題のひとつとして対応してきましたが、入所申込者に対し供給が追いつかず待機児が増加しています。このことから、17年度以降も、市立ひばり保育園の移転・新設による定員増、認可保育園の定員弾力化運用、認証保育所の導入、家

待機児解消は市の重要課題のひとつとして対応してきましたが、入所申込者に対し供給が追いつかず待機児が増加しています。このことから、17年度以降も、市立ひばり保育園の移転・新設による定員増、認可保育園の定員弾力化運用、認証保育所の導入、家

今後の対応
市における保育園への待機児数は15年度末で197人と急増し、16年度当初は94人となっています。増え続ける入所申込者に対し供給が追いつかず、また、保育サービスも公立保育園では一定の範囲に留まっている現状であり、今後さらに柔軟な対応を図ることが求められています。

このことから、待機児の解消および多様化する保育ニーズに対応するため、公立保育園は民間活力の導入により民営化を推進し、コストを削減

市立ひばり保育園以降の民営化計画
公設民営化方式での保育園

市立ひばり保育園の公設民営化計画は、現在、市の第3次長期総合計画の後期基本計画(18・22年度)の策定の中で検討していますが、この計画期間中で2園の民営化計画を考えています。

認可保育園数と定員拡大
認可保育園数の状況は、公立保育園では、昭和56年度から10園(うち1園は、62年度から社会福祉法人久留米みのり保育園に運営業務委託する公設民営の保育園)、私立保育園では、61年度に2園が統合し5園となり、以後計15園となっています。

認可保育園の定員弾力化
国は、待機児の状況にかんがみ保育所入所の一層の円滑

認可保育園の定員弾力化
国は、待機児の状況にかんがみ保育所入所の一層の円滑

市立ひばり保育園の定員拡大
18年4月1日に移転・新設するひばり保育園は、ひばりが丘団地内北側に開設となり、公設民営として運営業務は社会福祉法人に委託します。現在のひばり保育園との保育内容を比較すると、定員は84人から110人へと26人の増加となり、零歳児保育(産休明け保育)、障害児保育、延長保育、家庭育児を対象とした一時保育を実施する計画です(年齢別比較は表3参照)。

認可保育園の定員弾力化
認可保育園の定員弾力化運用による入所増を今後も拡大していく考えです。

認可外保育園の新規導入
17年度施策別予算配分方針で、施策の優先度評価に基づき総コストを増加させ成果の向上を目指す施策として、当面、就労と子育ての両立に力点を置きます。待機児解消策として有効と考えられる都制度の認証保育所を10月に導入し、新規導入としてA型(対象は零歳・5歳児で、定員30人)1施設の開設、既存認可外保育園(室)の認証保育所移行としてB型(対象は零歳・2歳児で総定員数54人)3施設の移行を計画しています。

このことから、市では私立保育園の協力も得て、定員の弾力化に取り組んできました。15年度末の16年3月1日では公立保育園10園のうち7園で18人、私立保育園5園で36人計12園で54人を受け入れていきます。16年度当初の16年4月1日では公立保育園6園で12人、私立保育園3園で27人計9園で39人となっています。

認証保育所への補助
市は、待機児の解消や大都市特有の多様な保育ニーズに応じた柔軟なサービスを提供するため、認可保育園と認可外保育園(室)の間に零歳児からの保育、13時間以上の開設、など独自の基準を満たす認証保育所制度を13年度から導入しています。

市は、待機児の解消や大都市特有の多様な保育ニーズに応じた柔軟なサービスを提供するため、認可保育園と認可外保育園(室)の間に零歳児からの保育、13時間以上の開設、など独自の基準を満たす認証保育所制度を13年度から導入しています。

表2 保育施設の分類

保育施設	認可外保育施設	
	行政の認証、認定があるもの	行政の認証、認定がないもの
認可保育園	児童福祉法第35条に基づき、区市町村が設置した施設、または、民間事業者が認可を受けて設置した施設	
公立保育園	認証保育所	事業所内保育施設
	保育園(室)	院内保育施設 ベビーホテル その他の施設
私立保育園	家庭福祉員	-

月1日より市内の乳幼児が市の認証保育所を利用していることから、入所見込に対し施設への運営費補助を実施している状況です。



わたしの
見てある記
市長 野崎重弥

姉妹都市・榛名町の町制施行50周年式典に出席しました。

昭和30年に近隣の町村が合併し、榛名町が形成されました。ちなみに、わが市が町制施行したのは昭和31年です。また近年の合併促進の中で、町の中にさまざまな意見があり、住民投票の結果等を考慮する中で、自主自立の選択を探りたいとの考え方を町長からお聞きしました。

さて、平成の大合併で市町村の数が3229(11年4月)から2927(16年12月)に減少しています。地方分権一括法成立後、国と地方の関係が大きく変化してきています。

合併特例法に基づく議会の議決期限は本年3月です。わが市において、「合併」の音が大きくなることはありませんでした。自立の道を歩むためには、分権の受け皿の整備もしなければなりません。

国の進める三位一体の改革(補助金の削減・交付税の見直し・税源移譲)により地方公共団体は合併してもしなくては、財政的には厳しさを増すと思います。三位一体改革の目的は、地方分権の推進と地方公共団体の自立です。厳しい道のりではありますが、一歩一歩確実に歩いていきたいと思っております。